

キーパーソンセミナー（2014年度）受講者の取組事例

家庭で夫の介護参画に向けた話し合いを実施

事例1 家庭で夫の介護参画に向けた話し合いを実施

2015年1月末に義母が倒れた事をきっかけに、夫と介護の分担について話し合いを行いました。

(1) 内容

- ① 義理母の介護について話し合う。
- ② その結果、当番表を作り助け合って介護に携わることにした。
- ③ 夫婦で携わる項目を決め、お互いの予定を相談しながら表に担当等を記入する。（私は夫より仕事時間が短いので、介護の担当を多くした。）

	朝飯	昼食	夕食	入浴介助	部屋掃除	その他
2/1(日)	お母さん	お父さん	お母さん	お父さん	お母さん	お父さん
2/2(月)	お父さん	お母さん	お父さん	お母さん	お父さん	お母さん
2/3(火)	お母さん	お父さん	お母さん	お父さん	お母さん	お父さん
2/4(水)	お父さん	お母さん	お父さん	お母さん	お父さん	お母さん
2/5(木)	お母さん	お父さん	お母さん	お父さん	お母さん	お父さん
2/6(金)	お父さん	お母さん	お父さん	お母さん	お父さん	お母さん
2/7(土)	お母さん	お父さん	お母さん	お父さん	お母さん	お父さん

(2) 結果

- ① 携わる項目を話し合い、計画から夫婦で参画することにより、介護を平等に担うことを確認できた。
- ② 表を作り、担当を決めたことにより、予定が立てやすくなった。
- ③ お互いに感謝する気持ちが強くなった。
⇒ 夫は仕事、私は家事をより気持ちよくできるようになった。

事例2 子育て支援課後援の取り組みで、父親の家事育児参画をテーマにワークセミナー実施

2015年2月12日、兵庫県内の子育て支援課後援の取り組みにおいて、父親の家事・育児参画をテーマにワークセミナーを開催しました。

(1) 内容

- ① 父親がどのように、家事や育児に関わっているか、皆で話し合う。
- ② その中で、嬉しかったこと、もう少し手伝って欲しかったこと、辛かったことなどをお互いに意見をシェアしあう。
- ③ その後、「参画」とは、どういうことか、手伝うのではなく、計画の段階から関わり、対等の責任で行えば、お互い気持ちよく、家事も仕事も能率よく進む事などを伝え、皆で話し合う。
- ④ そして、それぞれの目標を立て、「目標達成マップシート」を作成する。



(2) 感想

- ① 父親の関わり方で同じような悩みを持っている人がいることを知り、心が楽になった。
- ② 計画の段階から関わる大切さが分かり、それを達成マップ作成により実践できそうに感じた。